



名 称	福島県インテリアコーディネーター倶楽部 Fukushimaken Interior Coordinator Club
設 立	平成3年5月
会員数	正会員:34名 賛助会員:23社(令和2年6月)

現在、多くの人々が自分のライフスタイルに合った快適な住空間を持ちたいと願っています。住まいづくりとインテリアの演出を担っているインテリアコーディネーターの役割は、ますます不可欠になることだと思います。

そこで当クラブは、消費者と業者の架け橋になるべく、平成3年5月に「福島県インテリアコーディネーター倶楽部」として発足致しました。会員の知識と感性の向上をはかり、県内の地域住民の方々のお役に立てるコーディネーター組織として、次のような事業を行っております。

- ・総会、講演会、研究会、見学会による情報・技術の交換
- ・会員相互の親睦
- ・その他、目的達成に必要な事業

インテリアコーディネーターの役割を広く皆様に理解して頂き、よりよい住まいづくりのお役にたてるよう啓蒙活動をし社会貢献を行ってまいります。

●編集・発行／

福島県インテリアコーディネーター  
倶楽部 広報委員会

●事務局／福島市豊田町4-22 佐藤

<http://fukushima-icclub.com/>



## 会長挨拶

すぎてしまえば早いもので、役員改選の年となりました。

平成から令和の2年間、事務局をはじめ、皆様には大変お世話になりました。

この一年、総会と懇親会、中村好文先生の講演会、タブレットセミナー、賛助会員さんの商品説明会、大忘年会、手書き和紙の体験など、大いに親睦を深め、新しい知識を得ることができました。

昨年の大雨・台風の被害、今年になって、新型コロナウィルス感染症の拡大による活動の自粛と何かと不自由な生活が続いています。

FICの仕事は、お客様との打ち合わせなしにはすみません。メーカーさんのショールームの利用もできず、“モノ”的説明をするにも、大きさや素材感など、実物を見たほうがすぐにわかることがあります。もしかしたら、説明の仕方、よりわかりやすいプレゼン方法などを考えるチャンスかもしれません。建築現場においても、納品が遅れたり、変更の必要があったりと、毎日の確認作業が大切になっています。設備など、いつも提案しているもの以外にどんなものがあるのか知識を広げることができますか?

FICも設立以来初めての総会中止となってしまいました。文書のみの連絡でも話は伝わるのですが、「直接会って話す」方が、互いに理解しやすいし、改善案などもすぐに検討できます。そんな中で企画していた、総会時の荒井詩万さんの講演も残念ですが延期?です(できれば忘年会か新年会の時にと思いますが…)

今年度のFICの企画、いつ実行になるかはわかりませんが、「あの時は大変だったけど、いいこともあったよ」と語り合えるとよいですね。そして来年度の設立30周年を笑顔で迎えられるよう期待いたします。

会長 松本 りか

## 宮城インテリアコーディネーター倶楽部(MIC)様の 設立30周年記念講演会・パーティーが開催されました。

令和元年9月18日 水曜日

●記念講演 建築家 西沢立衛氏 『環境と建築』

日時:9月18日(水)16:00~17:30

会場:AER30階

TKPガーデンシティ

仙台ホール30A



●設立30周年記念パーティー

日時:9月18日(水)18:00~20:30 素敵な記念品!

会場:ホテルモントレ仙台 三階 翠鳴館

福島県インテリアコーディネーター倶楽部からも、倶楽部を代表して参加しました。

FICの参加者は松本会長、事務局佐藤さん、星さん、喜古さん、伊藤さん忙しい中ありがとうございました。



# 2020年2月19日 新春会 セミナー&ランチ会

●セミナー 講師 遠野町地域おこし協力隊  
平山祐様 平山綾子様  
シリビヤ・キャラハー様

●ワークショップ「手漉き和紙体験」  
場所 遠野和紙工房 学舎

●ランチ会 メゾンカフェ カプリス

400年以上の伝統がある遠野和紙は、和紙需要の低下によって平成22年に途絶えてしまいました。現在、いわき市ではこの伝統を未来に継承する事業として遠野支所、地域おこし協力隊、地域のボランティアの方々の協力のもと存続を図っているところです。平山さんに遠野和紙についてレクチャーしていただき、その後一人一人手漉き和紙作りにチャレンジしました。



## ワークショップ 手漉き和紙体験

遠野和紙は遠野町で育てられた国産の楮とトロロアオイを使って手漉きで作られています。地域のボランティアの方々が畑で楮を育てるところから始まり、たくさんの工程を経て和紙が作られます。遠野地区の小中学校の卒業証書にも使われているそうです。私たちは漉く作業から体験させていただき、繊維の残る味わいのある手漉き和紙を作ることができました。



### 遠野和紙製作工程 (楮の刈り取り終了後から)

- ① 刈り取った楮を蒸煮し皮を剥く(芯と黒皮に分ける)
- ② 黒皮を乾燥させる
- ③ 黒皮の水戻しをして表皮(黒皮)を取り
- ④ 白い皮を乾燥させる
- ⑤ 白皮を水で戻し、煮沸する。
- ⑥ 煮沸後水にさらし、ちりを取り
- ⑦ 打解(叩解)木の棒でたたく
- ⑧ 濾舟に水、楮、ネリを入れて攪拌
- ⑨ 手漉
- ⑩ 枠から外して紙床に置く
- ⑪ 圧搾機で水分を搾る
- ⑫ 乾燥



# 2019年FICインテリアセミナー

## 建築家 中村 好文氏 講演会 演題「住み継ぐ家」

2019年9月11日／会場 郡山市郡山公会堂

- ・主催 公益社団法人インテリア産業協会
- ・共催 福島県インテリアコーディネーター倶楽部

### 「建築家 中村 好文氏をお迎えして」

総会セミナーは6月に開催されるはずだったが、先生はベネチアに御旅行中とのことで延期になっていた。待ちに待った9月11日、趣きある郡山市公会堂でお迎えした。



中村氏は住宅建築を中心に活動され家具デザインも行い、著書も多数ある。私は雑誌やテレビでお顔を拝見し、自ら台所に立ち、料理し奥様や事務所スタッフさんと共に「食に優先する仕事なし!」という姿にとても共感を抱いていた。

セミナーには一般参加者（約60名）も募り、設計した家の全体像、ディテール部分、ファッショントレーナー皆川明氏とコラボしたファブリックについてもご説明頂いた。残暑が厳しい日で、乾杯の一一口が何と美味しかったことか。イタリアンレストランで会員一同1つのテーブルを囲み（ここに意味があります！）、懇親会に移った。先生は日本酒をたしなみ自転車を愛用しているという素顔も伺えた。さて、宴もたけなわとなった頃、先生は「ラジオ体操」の替え歌（先生の心情かな？）を歌い、私たちも「そっれ、1, 2, 3!」と唱和した。響きのある柔らかいテノールに「ブラボー！」の拍手喝采に。豊潤なひと時だった。

しかし、10月には台風19号で福島県は甚大な被害に見舞われた。そういう内にあつという間に新型コロナはパンデミックになって「ソーシャルディスタンス」に気を付ける日常になってしまった。

中村氏は「人と暮らすと、台所」（NHKテキスト趣味どき）でこう言っている。「手間をかけなくてもいい、簡単なもので料理すれば、台所の使い勝手を実感できます。そもそも食には人の生活のセンスが詰まっていると思うんです。買い物に行けば並んでいる野菜で季節を感じられるし、食べると器やしつらえについても考えられる。住宅を設計する人間はそういう感覚を失ってはいけないと思うんです」。

在宅時間が圧倒的に多くなった今、私の気分転換は台所に立つこと。生きる知恵が湧いてくる。  
**（渡部 きぬ子 記）**



## タブレット活用セミナー＆忘年会

2020年11月26日／会場 飯坂ホテル聚楽

### タブレット活用セミナー

- ・講師 (株)パルネット福島 大田 和宗 氏
- ・御協力賛助会員様 パナソニック(株) リリカラ(株)  
(株)川島織物セルコン (株)パモウナ  
トキワ産業(株)

好評だった昨年10月のセミナーに引き続き2回目のタブレット活用セミナーを開催いたしました。今回は増えてくる写真や動画をオンラインアルバムで保存整理する方法や、LINEサービス機能の活用について学びました。

また、賛助会員様のご協力でスマホで検索できるサービスや商品についての説明していただきました。

提案のツールとしてぜひ知っておきたい情報盛りだくさんで有意義なセミナーとなりました。



## 忘年会開催

令和元年11月26日火曜日  
福島市 飯坂ホテル聚楽

令和元年11月26日火曜日福島市の飯坂ホテル聚楽で役員会、タブレット活用セミナー、賛助会員様（パナソニック、パモウナ、トキワ、セルコン、リリカラ様）による商品説明会、お待ちかね忘年会開催しました。

ここで楽しい忘年会を少し紹介したいと思います。

堅苦しい前半のセミナーと打って変わってFICの面々羽目を外し、一年間の垢を落として楽しみました！（＾＾）！

お酒とおいしい料理にゲームと大変盛り上がりました。

二次会もお部屋で遅くまで会話とお酒堪能しました。

温泉もよかったです（#^.^#）

ぜひ、会員の皆様ご参加ください！楽しかったですよ！



## 新入会員の紹介

### 会津若松市 上野 美紀さん

この度FICに入会させて頂きました、上野美紀と申します。実は私は、ICの資格を取得致しまして早20年になります。ですが、このような会に参加させて頂いたり、同業者の方々とお会いすることがほとんどなく仕事をしてまいりました。近年のIT関連の進歩や世界情勢などで生活様式が日々変化し、一人での活動に限界を感じ入会させて頂きました。

会津在住で業務の拠点も会津のため、資格取得当初はICという業種も理解して頂けないことも多々ありました。地元の家具店、内装店を経まして、現在はフリーになり9年程で、ハウスメーカーでのIC業務や個人的にはオーダーカーテンを中心活動しております。

現状世界的に大変な状況であり、まだFICの活動には参加させて頂いておりませんが、今後インテリアがより重要ななると思いますので、色々なICの方々のお仕事の様子や、インテリアに対するお考えなどを聞きして勉強して行きたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

### 日建学院さん

賛助会員に入会いたしました日建学院の菅野です。  
ご案内申し上げます。

#### 全国の日建学院でHIPSの合格対策講座が受講できます!

日建学院はこのたび、合格実績に定評があるインテリアスクールHIPSと業務提携を結ました。これにより、2019年度から全国の日建学院各校にてHIPSのインテリアコーディネーター合格対策講座の受講が可能となります。もちろん、講義の品質や教材などはすべてHIPSのライブ講義とまったく同等のもの。日建学院とHIPSのコラボレーションで、あなたの合格をサポートします。インテリアコーディネーターを目指す皆様日建学院の個別型学習は、自分のライフスタイルに合わせて学習したい日時が設定できます。豊富な実績と的確なカリキュラムあなたをサポートいたします。日建学院ご利用ください。

## 賛助会員の紹介

### パナソニック福島電材営業所 福島住建営業所 佐藤 久美子さん

パナソニックの福島電材営業所、福島住建営業所です。  
照明・換気扇から太陽光発電・蓄電池まで多くの住宅電気設備・住設建材を取り扱っています。  
今、新型コロナウィルス対策で換気の大切さや在宅時間の長時間化で“住まいのあり方”も見直されています。  
私たちパナソニックは皆様のお役に立てるご提案をして参ります。  
ぜひ、ご相談ください。SRへのご来場もお待ちしております。

## 事務局だより

皆様今年は前例がない状況の中、いかがお過ごしでしょうか?どこにも行くことができないので、毎日の狭い世界の中から新たな発見があったり、太ったりまた太ったり?いろいろですね。定時総会も書面議決という初めての形式をとらせていただきました。日々の生活も、新たな生活様式になるといわれておりますが、FICの運営もたのしいことをみんなで探り当て・変化しながら作り上げるその楽しさが広まってさらなる楽しさにつながっていけばいいな~と思います。 佐藤 悅子

## 2019年10月 水害の体験をとおして

### 「2019年10月12日 台風19号水害」

#### FIC 車田 俊彦

去年の水害から早8か月  
かたってしまいました。あの日以来生活ががらりと変わり被災するという事はこういう事なんだと、あらためて感じ今まで他人事のように思っていた自分が恥ずかしく思います。去年の10月12日以前の生活は当たり前に続くものと思っていましたが実はそうではないと気づかされました。



今、思い出すと次の日早朝家を確認に行ってビックリでした。もしかしたら床上になるかなと思っていたが想像以上で床上 2.1mと考えられない程の水害になっていました。それからは皆さんの協力を得て一週間毎日片づけ、土足で家の中に入り水をまき清掃は違和感極まりなかったです。マイカーも高い所に避難させたはずなのに水没していました。

おかげさまで今は終の棲家を見つけ、新たな生活のスタートをきっています。皆様には大変心配をおかけしましたまた、励ましをいただき本当にありがとうございました。

### FIC 武田 早苗

ご無沙汰致しております。コロナ一色の世の中ですね。ながい間生きてまいりましたか、短期間でこんなに色々な出来事を経験するとなにも思わず…



昨年の台風19号で水害にあってから、もう7ヶ月もたちました。

その際に、FICから御見舞を頂きまして、ありがとうございました。

遅くなりましたが、この場をお借り致しましてお礼とさせて頂きます。

本当にありがとうございました。

## 編集後記



梅雨の候、時下ますますご清祥の段、  
お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナウィルスで皆様大変な思いをして毎日過ごされていることと思います。

私たち広報委員会もFICプレス編集にあたりテレワークとなり思いを伝えるのに苦労しました。会員皆さんの協力のもと逆境を乗り越えてここにFICプレスを届けることができ、感謝申し上げます。皆さんにいっぱい読んでほしいこと、お伝えしたいことありました中村先生のセミナー・懇親会、いわきでの紙漉きなど思いで深い内容を写真と共に伝えました。諸事情で参加できなかった方々も活動内容ご理解いただけたかなと思っていますが逆境に負けず打ち勝っていくよう頑張りましょう。最後まで読んでいただきありがとうございました。

広報委員長 車田 俊彦